

# 水と私

## 道の駅ウトナイ湖

駅長 西村 宏基 さん



とまチョップ水タワーのお出迎え

平成27年4月から道の駅ウトナイ湖の駅長を務めております。私は苦小牧生まれ苦小牧育ちの苦小牧っ子ですが、大学の4年間は江別市にて学生生活を過ごしました。その時、寮の水を飲んで何か違和感を感じたことを覚えております。苦小牧の水道水は以前厚生省が水質などを調べ、おいしい水道水の都市を全国32都市選定した中に苦小牧も選ばれているということがわかりまし

た。

苦小牧の水は樽前山麓で天然ろ過されミネラルなどが増すことからおいしい水となっています。今年6月からは普段飲んでいる水道水がペットボトル化され「とまチョップ水」として販売されるようになりました。15年前からは水道水を使った地酒「美苦」が販売されています。普通の水道水が活用された商品が市販されるのは全国的にも珍しいと思います。

道の駅内レストランの給水機に先日「苦小牧のおいしい水」というステッカーを貼りましたが急に利用率が上がりました。



皆さんに「おいしいね。本当に水道水？」と言っていただけなのでより自信を持つことが出来ています。

水は命の源とも言われます。水が良ければ作物自体や調理した食べ物もおいしくなります。コーヒーや水割りを飲んでも違いはあるはず。浄水器を使わなくてもおいしい水が飲める環境で生活できていることにありがたみを感じています。あたりまえと思っっていることの中にも実はとっても幸せなことがあるんですよ。



パワーストーン（長寿山石）で作られた「とまチョップ」

最近はこの地域にきれいな水があるからウトナイ湖に野鳥が集まってきたり、勇払原野にハスカップが自生しているんだなど感じるようになってきました。

これからは、いつ起こるかかわらな



動植物の宝庫、野鳥の楽園「ウトナイ湖」



豊かな自然を満喫できる「道の駅 ウトナイ湖」

い災害時の断水に備え、とまチョップ水を常備しておくことなどの呼びかけもしていきたいと考えています。さらに、苦小牧のおいしい水を自信もってPRし、自分もおいしい水でいきいきと過ごしていきたいと思っております。